

# 基本方針

時めく交流笑顔推進委員会委員長 濱田 朱

組織における一人の力は小さくとも、共に行動し足りないものを互いに補うことで大きな力となり、新たな未来を切り拓く可能性を秘めています。会員拡大の成功にともない、ここ数年会員数は増加し続けていますが、会員間の交流は、まだ十分とはいえません。多様な価値観をもったメンバーが J C 運動に対しての参加意識を高め、堺高石青年会議所のスケールメリットを最大限に生かし、幅広く J C 運動を発信できる組織づくりが求められています。

まずは、J C 運動への積極的な参加意識を高めるために、自分の強みや特性を知るプログラムを実施し、組織の中で自分にできることが必ずあることに気づいてもらうことで、自分の存在意義を見出してもらいます。そして、事業に参加しやすい環境をつくるために、ひとつの目標に力を合わせて取り組み、様々な魅力や能力、考え方に触れてもらう委員会の枠を超えた交流の場を創出します。交流事業を通じて、友情や絆を育み、強固な人間関係を構築することで、L O M の活性化に繋がります。また、組織として強い運動発信をしていくために、同業種、同世代、同期などの横のつながりを深め、情報を共有する機会を増やし各事業の目的を理解することで、L O M メンバーが一体となり、地域に対しての運動の効果を最大限に高めます。

さらに、真摯に J C 運動に向き合い取り組むためにも、信じて支えていただいている家族や大切な人に日ごろの感謝の気持ちを伝え、普段の J C 運動では見ることができないメンバーの魅力を引き出し、メンバーと家族が和気あいあいと触れあい心から笑顔あふれる場を提供することで、今後の J C 運動への礎を築いていきます。

積極的に交流の輪を広げ、仲間の素晴らしさを再認識し揺るがぬ固い絆を育むことで、今以上に L O M が魅力ある強くしなやかな組織となり、その多くの人財が地域の礎となることで、更なる発展した笑顔があふれる堺市・高石市の輝かしい未来を実現します。